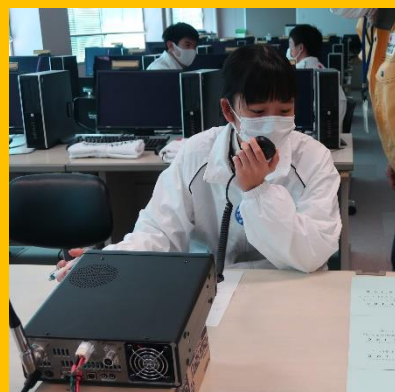
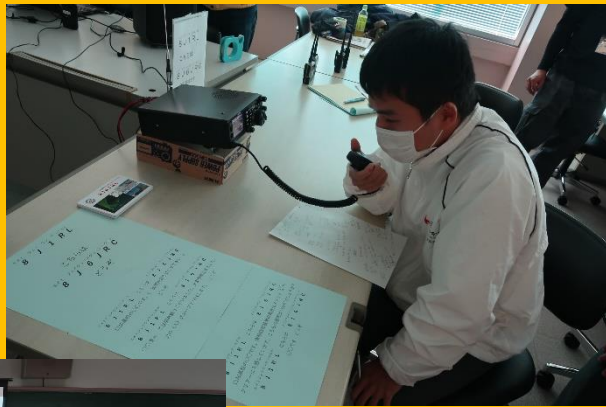
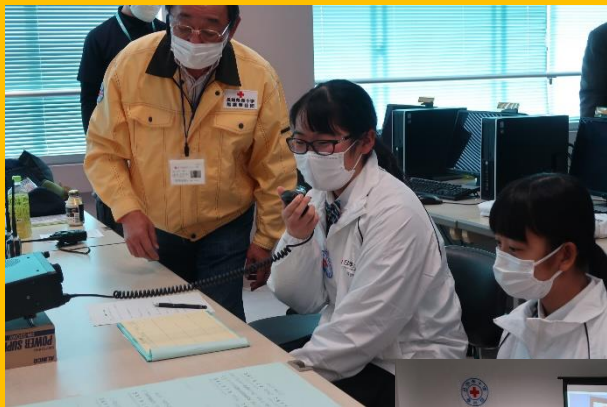
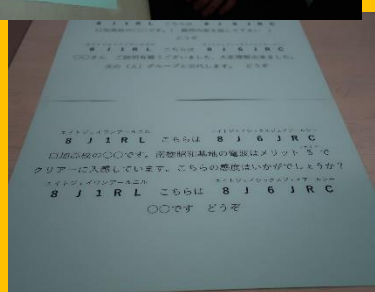


南極スクールコンタクト(JRC)

12月13日(日)に本校JRC(青少年赤十字 Junior Red Cross)部が、「南極スクールコンタクト」を行いました。長崎県無線奉仕団委員長松田謙治様を始めとする無線奉仕団の皆様のご協力のもと、無線を介して南極昭和基地・対馬高校・口加高校をつなぎ、交信をしました。昭和基地からは山本隊員が対応してくださり、本校生徒からの質問に回答していただきました。



無線のしくみ



参加生徒の感想

南極交信会に参加して、私はこんな貴重な体験ができて良かったと思いました。山本さんと話していて一番感動したことは、山本さんが南極の隊員にどうしてなったのかを聞いた時です。小さい頃からの自分の“好きなこと”を自分の仕事にして、今はいろんな子供たちに視野を広げたり夢を与える仕事をされているんだと知って、とてもすてきだなと思いました。私も人に良い影響を与えられる人になりたいです！他にもお話をする中で、新型コロナウイルスや地球温暖化、自然環境の変化についても話題になりましたが、それらの問題については、持ち込まない努力や進めないための努力が1番必要だと聞きました。私たち一人ひとりが意識して自分の生活を改善しなければいけないと、実際に山本さんと話してみて深く感じました。